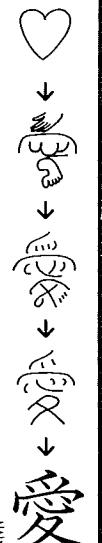


愛

四年
画数 13
筆順 や オン
クン
成り立ち



「は『手』の形です。心は『心ぞう』の形で、『心』と『足』の形で、『行う』と『い』の意味を表した字です。『足』は『足』の形で、『行う』と『い』の意味を表しています。

皿は、『受(年324)』の上半分の形で、「物をあたえる」ことを表しています。だから、心は、「物をあたえる心」で、愛は、「物をあたえる心をじつさいに行うこと」を表した字です。あい手を心からかわいく思って、自分の物はどんなにだいじな物でもあたえて少しもおしいと思わない心を表した字です。

『かわいい』という意味(例愛児)や、『このむ』という意味(例愛用)にもつかわれています。

また、『だいじにする』という意味(例自愛)にもつかわれます。

案

四年
画数 10
筆順 オン
クン
成り立ち



安(年324)は「やすらか」という意味の字です。「物を安らかにおいておくための『木』で作った物」である「つくえ」を表した字です。

『つくえ』は、物事を『考え』たり、『調べ』たり、それを『書いたり』するところなので、『考える』、『考究』(意見)、『調べる』、『下書き』などの意味にもつかわれます。(例思案、妙案、提案、草案)

使い方

▽台風がやつて来たので、川ぞいに住む人々は、洪水にならないかと案じていましたが、幸い無事でした。

▽二つのケーキを二人で分けることになりました。でも、どうやって分けたら良いのでしょうか。そのうち、とおる君が名案を思いつきました。二つのケーキを三つずつに分けるのです。こうすれば公平だし、一種類のケーキが食べられます。三人で、「名案だ、名案だ」と言いつぱです。

熟語例

▽名案(良い考え方。すばらしい思いつき)
▽妙案(すばらしい思いつき。「名案」と、ほぼ同じ意味のことばです。)

▽思案(あれこれと考えること。「一日、思案にくれたが、良い考えは思いつかなかつた」などというふうに、つかいます。)

▽提案(考え方を提出すること。「何か、思いついたことがあれば、どしどし提案してください」などというふうに、つかいます。)

▽草案(文章の下書き)

使い方

▽わたしが愛しているものは、たくさんあります。まず第一に、家族です。おとうさんやおかあさん、それに、いもうとを愛しています。それから愛猫のミケ。それから、愛用の品物も、たくさんあります。わたしは、いろいろなものを愛しています。

熟語例

▽愛猫(かわいがつている猫)

▽愛用(好んでつかっていること。「いただいたハンカチを、愛用しています」などというふうに、つかいます。)

▽愛読(好んで、その本を読むこと。「いつも、ケストナーの『点子ちゃんとアントン』を愛読しています」などというふうに、つかいます。)

▽自愛(自分で、自分を大事にすること。病気などしないように、自分を大切にすること。「天候不順のおり、どうかご自愛下さい」などというふうに、手紙などで、つかいます。)

▽台風がやつて来たので、川ぞいに住む人々は、洪水にならないかと案じていましたが、幸い無事でした。